学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）文章力・発表力養成講座	単位数	１単位	年次	３年次後期
使用教科書							
副教材等	「パスポート　国語必携（五訂版）」（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・就職試験や大学受験での作文・小論文、また面接や発表の試験対策におすすめの講座です。
・文章を読むこと・書くことだけでなく、面接やスピーチなどもしますので、授業内で発表する機会が何度もあります。

2　学習の到達目標

・文章構成について学び、綺麗な文章が書けるようになること。
・人前で緊張せずに発表ができるようになること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文章を書くにあたっての基礎的基本的な事項を身に付けるようにしている。また基礎的な漢字や表現技法を書くことができる。	書いた文章が相手に伝わるように工夫されているか。また相手に伝わるように発表ができているか。	相手に伝わる文章を書くために、何度も自分の文章を読み返し、文章を推敲できるか。また積極的に授業内で発表をしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	○自分はどんな人？ ○初対面でも伝わる自己ＰＲ ○将来の自分を考える ○読みやすい履歴書 ○面接練習 ○形式に沿った手紙文 ○電子メールと電話を使い分ける ○志望動機の文章を書く	a:文章を正しく書くための基礎知識を理解できているか。また語句の使い方やただしい表現で文章を書くことができるか。 b:相手に伝わる文章を書くために、一文の長さを調整したり、文体を整えたり、文章の構成を考えたりできているか。（書） c:予習復習をしっかりと行い、授業に臨む姿勢が積極的であるか。またに文章を正しく書こうと推敲することを積極的に取り組んでいるか。	小テスト 単元考査	作文 レポート 単元考査	提出物 振返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１５　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５　）時間